礎

兵庫県臨床検査研究所

Autumn October

2026.10

No.99 いしずえ





人と人をつなぐ『気づき』の力

代表取締役社長
岩本　泰秀

秋も深まり、朝夕には少しずつ肌寒さを感じる季節となりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、弊社では8月より新たな検査システム「Hi-Nexus（ハイネクサス）」の運用を開始いたしました。今回のシステム更新は検査業務のさらなる効率化と精度向上、そして医療機関の皆様へのサービス向上を目的として進めてきたものです。しかしながら、稼働当初より一部の機能や運用面において不具合や課題が発生し、医療機関の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけすることとなりました。この場をお借りして、改めて深くお詫び申し上げます。現在は、発生した課題を一つひとつ検証し、システム会社とも連携しながら、安定稼働とさらなる利便性の向上に向けて改善を進めております。今回のシステム更新を通じて、改めて感じたことがあります。それは、どれだけ技術やシステムが進歩しても、その根底にある「人と人とのコミュニケーション」の重要性は変わらないということです。

皆様は「ジョハリの窓」という考え方をご存じでしょうか。ジョハリの窓とは、自分自身について、

「自分も他人も知っていること」
「自分は知っているが、他人は知らないこと」
「他人は知っているが、自分では気づいていないこと」
「自分も他人も知らないこと」

という4つの領域に分けて捉える心理学のモデルです。その中でも私が興味深いと感じるのが、「他人には見えているけれど、自分では気づいていない領域」です。これは、人だけでなく、組織にも当てはまるものではないでしょうか。私たちにとっては当たり前になっているサービスや業務であっても、医療機関の皆様から見れば、「ここをもう少し改善してほしい」「こうなればもっと便利になる」と感じられることがあると思います。一方で私たちだからこそ気づく検査データの変化や情報を、医療機関の皆様へ適切にお伝えすることも、臨床検査を担う私たちの重要な役割です。つまり、お互いがもっている情報や気づきを伝えることによって、これまで見えていなかったものが見えてくる。そこに、コミュニケーションの大きな価値があるのではないでしょうか。新しいシステムについても、導入することがゴールではありません。医療機関の皆様からいただくご意見やご要望にしっかりと耳を傾けながら改善を重ね、これまで以上に便利で、安心してご利用いただけるシステムへと育てていくことが大切だと考えています。

医療を取り巻く環境は、デジタル化やAIをはじめ、これからますます大きく変化していきます。しかしどれだけ技術が進歩しても、医療の根底にあるのは、人と人との信頼です。伝えること。聴くこと。そして、そこから新しい気づきを得ること。私たちも皆様とのコミュニケーションをこれまで以上に大切にし、より良い臨床検査サービスの提供に努めてまいります。

引き続き、変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



初夏から秋にかけて注意が必要な気道アレルギーの原因はさまざまです
原因アレルゲンの検索に特異的 IgE 検査をご提案します

Thermo Fisher SCIENTIFIC

初夏から秋にかけて注意が必要なアレルゲンは、通年性のダニやペットに加えイネ科の花粉やカビ、昆虫などになります（図 1）。花粉や昆虫、カビなどの原因アレルゲンの特定は、生活指導（抗原の除去、回避指導）の基本となり患者さんとのコミュニケーションや治療に役立ちます [1]。



図 1　アレルゲンカレンダー
植生および時期は地域により若干異なります

花粉 イネ科



カモガヤなどイネ科の花粉は花粉症の原因となり 4 月〜10 月頃花粉を飛散させます [2]。

カモガヤ花粉症は重複感作が多く、スギ花粉症の半数がカモガヤにも感作しているとの報告があります [3]。河川敷や空き地・道端と、広く身近な場所に自生しています。

花粉 キク科



秋の花粉症の原因となる主な花粉はブタクサやヨモギなどの雑草類で 8 月〜11 月頃花粉を飛散させます。

同じキク科であるブタクサとヨモギは、共通抗原性がみられるものの、特異的 IgE 検査結果は、完全には一致していません。単独陽性例も存在するためブタクサ、ヨモギの両花粉アレルゲンの測定が重要と考えられます [4]。これらは空き地や道端、河川敷など身近な場所でみられます。

カビ


アルテルナリア（ススカビ）
© カビ相談センター

カビアレルゲンは梅雨時期と秋に増加します [7]。

カビは湿気の多い浴室や台所、結露した壁などに発生するクラドスポリウム（クロカビ）やアルテルナリア（ススカビ）と、乾燥した場所（靴箱や押し入れなど）に発生するアスペルギルス（コウジカビ）やペニシリウム（アオカビ）があり、これら生活環境にみるカビは湿度状態により異なります [7]。

昆虫



ガは、春から秋にかけて（特に秋に多く）屋内外でみられます [8]。

ガは、屋内では穀類やお菓子、ペットフードなどの食品に発生するメイガ、ウールなどの動物性繊維を使用した衣類に発生するイガ（衣蛾）が見られます [8]。ガは、幼虫のフンや成虫の鱗粉（リンプン）、粉砕され微細化した死骸がアレルギーの原因となります [8]。

飛散時期		花 粉	花粉と関連性のある主な食物
春	1〜6 月	ハンノキ シラカンバ	リンゴ・モモ・ 大豆（豆乳）など
	2〜4 月	スギ	トマト
夏	4〜10 月	オオアワガエリ カモガヤ	メロン・スイカ・ キウイなど
秋	7〜11 月	ヨモギ	セロリ・ニンジンなど
		ブタクサ	メロン・スイカなど

図 2　花粉 - 食物アレルギー症候群（PFAS）に関連する主な原因花粉と食物 [2,6]

イネ科やキク科花粉は、スギ花粉などの樹木に比べ花粉の飛散距離が数十メートルと短いため、近づかないことで回避が可能です [5]。また、花粉のアレルゲンと共通抗原性がある食物にもアレルギー症状を示すことがあり、（花粉 - 食物アレルギー症候群：PFAS）と呼ばれます（図 2）。

View アレルギー39　啓発資材のご紹介

弊社では、幅広い啓発資材をご用意しております。
待合室で患者さんがお読みいただける小冊子やポスターなど、効果的な啓発活動をサポートいたします。
啓発資材のご活用をぜひご検討ください。下記のフォームからご注文いただけます。



小冊子
資材 NO. 050
B6 サイズ／4 ページ
専用の小冊子立てのご用意もあります。



通年性ポスター
資材 NO. 520
A3 サイズ／1 ページ

サポート資材のご案内

View アレルギー39™ の患者さん向け資材をご用意しております。
下記 URL もしくは、下記、二次元コード経由でも資材のご注文を承ります。必要事項をご入力の上お申し込みください。

画像リクエストフォームのご案内

ご施設（医療関係に限る）のホームページ用に、検査情報の提供をサポートする画像データや院内モニター用のスライドショーをご用意しております。URL もしくは二次元コード経由で必要事項をご入力の上お申し込みください。

thermofisher.com/shizai

thermofisher.com/pic

リンクフリーでご利用いただける患者さん向けサイトもございます
thermofisher.com/39-jp

最短 3 ステップ



View アレルギー39 は、初夏から秋にかけてアレルゲン量が増加する花粉、昆虫、カビ、ダニや食物アレルゲンも含まれている検査です
検査センターへご依頼ください

View アレルギー39 測定項目一覧

吸入系・その他					
室内塵	ヤケヒョウヒダニ ハウスダスト1		イネ科 植物	カモガヤ オオアワガエリ	
動物	ネコ皮屑 イヌ皮屑		雑草	ブタクサ ヨモギ	
昆虫	ガ ゴキブリ		真菌	アルテルナリア（ススカビ） アスペルギルス（コウジカビ） カンジダ、マラセチア（酵）	
樹木	スギ、ヒノキ ハンノキ（属） シラカンバ（属）		職業性	ラテックス	

食物系			
卵	卵白 オボムコイド	豆類	大豆 ピーナッツ
牛乳	ミルク	肉類	鶏肉、牛肉 豚肉
穀類	小麦 ソバ 米	魚類	マグロ、サケ サバ
甲殻類	エビ カニ	果物	キウイ、リンゴ バナナ
		その他	ゴマ

青文字はアレルギー物質を含む食品の表示義務・推奨食品に関連する項目です

Learn more at thermofisher.com/hcp-jp

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8 住友不動産三田ツインビル東館
0120-489-211 受付時間 9:00〜17:30（土日祝日、年末年始を除く）
info-jp.idd@thermofisher.com

IHCL

株式会社 兵庫県臨床検査研究所
本社　TEL：079-267-1251　神戸西支所　TEL：078-929-0492
岡山　TEL：086-952-5218　神戸東支所　TEL：078-806-1560

© 2024 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.
Printed in Japan. 2406-ot-546-1

thermo scientific

検査結果、もっと早く診療に活かせたらと思うことはありませんか？

検査会社へ依頼した検査結果を確認するまでに時間がかかったり、過去の検査値を比較するのに手間がかかったり、患者さんへ結果を伝える方法に悩んだり――。日々の診療の中で、こんな場面はないでしょうか。



検査結果をタイムリーに患者さんへ届けます



検査結果の共有を、もっとスムーズに

MeDaCa PROでは、こんな活用ができます。

タイムリーに届ける

検査結果をタイムリーに患者さんへお届けし、結果を早く確認できる環境づくりをサポートします。



スムーズに確認

検査結果を患者さんのアプリへ共有することで、検査結果に係る業務をよりスムーズにします。



デジタルで共有

検査結果をデジタルで共有することで印刷・郵送などの業務負担の軽減につながります。



受診をご案内

検査結果と合わせてメッセージを送信でき、必要に応じた受診のご案内にご活用いただけます。



検査結果を活用した診療サポートツール

- ◆ LTEP ｜eGFRの長期推移を一括表示し、eGFRの変化を確認
- ◆ FIB-4 Index ｜肝臓の線維化の進展度合いを血液検査データを組み合わせて評価
- ◆ 一日食塩摂取量 ｜尿検査（尿ナトリウム・尿クレアチニン）から食塩の摂取量を推定
- ◆ OSTA ｜体重、年齢から骨粗しょう症のリスクを推定

詳しい機能、ご利用方法、診療サポートツールについては、兵庫臨床営業担当者へお問い合わせください。

MeDaCa PRO®
検査データを活用した
PHRサービス

メディカルデータカード株式会社
Medical Data Card, Inc
〒104-0031　東京都中央区京橋一丁目11番1号
03-6263-2366
メディカルデータカード株式会社はWelbyグループです

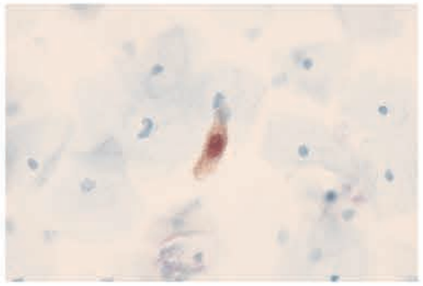
ご利用いただいている
医療機関様の声

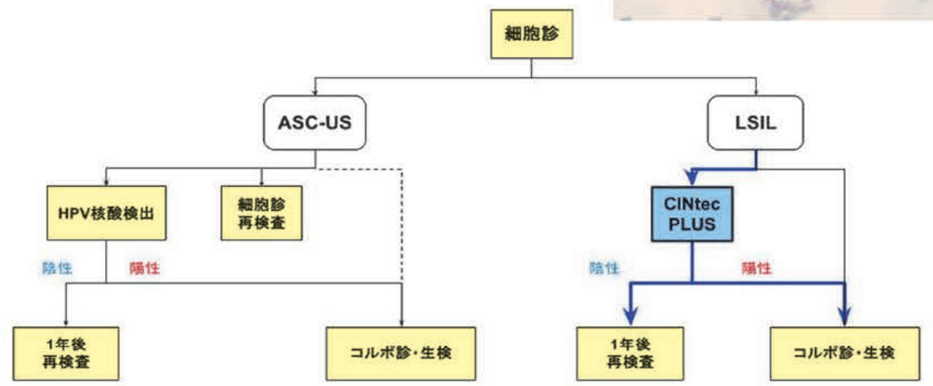
p16/Ki-67タンパク二重免疫染色病理組織標本作製 受託開始

検査項目	保険点数	区分
p16／Ki－67タンパク二重免疫染色病理診断標本作製・判定	1067点（720点+347点）	N002 免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製 「8」 p16タンパク 720点 ＋ D023 微生物核酸同定・定量検査 「10」 HPV核酸検出 347点
p16／Ki－67タンパク二重免疫染色病理診断標本作製・染色のみ		

診療フロー

本検査が陰性であれば、コルポスコピー・組織生検を回避し、1年後を目安に再検査でよいとする報告があります[1,2]。本検査が陽性であれば、直ちにコルポスコピー・組織生検の実施を推奨します[1]。患者の臨床症状、他の検査結果やエビデンスも踏まえ、医師が総合的に判断をお願いします。





[1] Megan A. Clarke et al. Recommendations for Use of p16/Ki67 Dual Stain for Management of Individuals Testing Positive for Human Papillomavirus.： Journal of Lower Genital Tract Disease • Volume 28, Number 2, April 2024
[2]日本産科婦人科学会, 産婦人科診療ガイドライン2026-婦人科外来編

国内の妊婦検診と子宮頸がん検診

公費による妊婦検診が幅広く普及しております。初期、妊娠検査で大部分において子宮頸部細胞診が実施されます。国内女性の若年者検診率が低いため、妊婦検診で初めて、子宮頸部細胞診を受診されるかたも多いのではないかと思います。そのため、妊婦での要精検率が高くなる傾向が見られると思われます。細胞診異常症例において、HPV・コルポ診、生検が実施されますが、妊娠中は出血のリスクをさけるために生検は避ける傾向があり、浸潤癌を疑わない限り経過観察が行われると思います。

p16/Ki−67タンパク二重染色を実施

※患者様の負担軽減に寄与する低侵襲な検査であり、経過観察に有用です。



新システム稼働

新しい検査システム「Hi-Nexus」が始動しました

2026年8月10日、当社は新しい臨床検査システム「Hi-Nexus（ハイネクサス）」の運用を開始いたしました。受付から検査、結果報告、そしてご請求までを貫く、当社の基幹となる仕組みの全面刷新です。日頃より格別のご高配を賜っております医療機関の皆さまに、名称に込めた思いと、新しくなった点をご紹介いたします。

システム名「Hi-Nexus」に込めた想い

「Nexus」は「結合」「中心・要」を意味する言葉です。多様なシステムやデータを結びつけ、業務の中心軸となる役割を表しています。さらにこの名称には、もうひとつの想いがあります。
Next（次のステップ）+Us（私たち）=Nexus「私たちが手を取り合い、技術革新を通じて共に次のステップへ進む」というビジョンです。
「Hi-Nexus」は、単なるシステムの刷新ではなく、医療機関様のニーズに応え、よりスピーディで信頼性の高いサービスを提供するための「進化の基盤」です。皆様と共に、このシステムを育ててまいります。

四つのシステムが一つに

今回の刷新で最も大きな変化は、受付システム、臨床検査システム、報告システム、請求システムが一体となったことです。工程ごとに分かれていた情報が一つの流れでつながり、検体をお預かりした時点から結果をお届けし、ご請求に至るまでを切れ目なく管理できる体制となりました。

結果報告書を全面刷新

検査結果報告書は、デザインを全面的に見直しました。あわせて「前回値報告書」を新設し、前回の結果と並べて経過をご確認いただけるようにしております。
生活習慣病に関連する検査については、検査項目とともに臨床的意義を掲載し、結果をお読みいただく際の参考としてお役立ていただけるよう工夫いたしました。さらにペーパーレス化を視野に、報告書のPDF化も実現しています。

Hi-Nexus：受付・検査・請求のあらたな取り組み

受付：電子カルテからシームレスに

電子カルテからの受付処理をシームレスに行う仕組みを実装し、ご依頼から受付までの業務を簡素化しました。紙の依頼書についても、従来のOCRシステムを刷新しています。

検査：すべての検査を測定機とオンライン化

検査工程では、すべての検査を測定機器とオンラインで接続しました。
2027年1月には、生化学検査の処理の要となる分注機の刷新も控えており、測定スピードのさらなる向上と業務効率化を計画しています。

請求と連携：ペーパーレスと自動化を推進

請求システムでは、WEB請求書へのシームレスな連携を可能とし、ご請求のペーパーレス化を一層進めてまいります。また、医療機関様の電子カルテや検査システムへのデータ連携、WEB結果参照システム「HBIZ-WEB」との連携についても自動化を進め、レスポンスの向上を図りました。

検査報告書変更のご案内

◆総合検査報告書



◆検査結果報告書



※総合検査報告書にスクリーニング検査項目、蛋白分画、感染症、尿一般や便潜血の項目を記載致します。臨床的意義は検査結果報告書に記載致します。

◆汎用報告書



※特殊検査項目（抗核抗体など）、外注検査項目を記載致します。

◆アレルギー検査報告書



裏　面



※アレルギー検査報告書裏面にアレルギー判定基準、アレルギー原因カレンダーの記載致します。

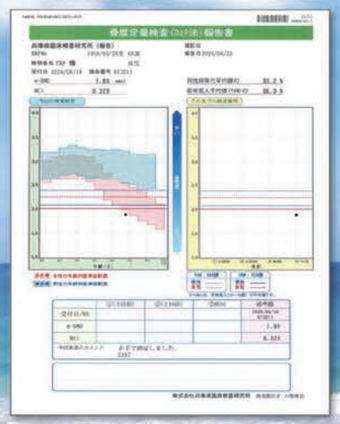


◆糖負荷試験検査報告書



※随時HbA1c・随時血糖・随時インスリンの結果記載を廃止致します。

◆骨塩定量検査（DIP法）報告書



※同性同年代平均値の折線グラフ表記の廃止致します。検査時系列の表記順の変更致します。

Hi-Nexusは、稼働開始がゴールではなく、新たな価値創造への第一歩と考えております。ご利用いただく医療機関の皆様からの声に真摯に耳を傾け、ともに育てるシステムとして継続的な改善と機能向上に取り組んでまいります。今後も、より高品質かつ迅速な検査サービスの提供を目指し、一層努めてまいります。

稼働にあたり、ご利用いただく医療機関の皆様にはご不便をお掛けいたしましたこと深くお詫び申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



地域共生社会の実現を目指すイベントに出展



日本ホスピス在宅ケア研究会 全国フォーラム2026in姫路



姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ

当社は、8月22日にアクリエひめじで開催された「日本ホスピス在宅ケア研究会全国フォーラム2026in姫路」にブース出展しました。

本イベントは、「地域共生社会の実現」をテーマに、市民・医療・介護・福祉・行政が連携し、地域課題の解決や誰もが安心して暮らせる地域づくりについて考えることを目的として開催されました。

会場では、地域の医療・介護・福祉に関する情報提供や活動紹介のほか、講演会、シンポジウム、交流会などが行われ、当初は500名程度の来場を予定していましたが、予想を上回る約1,000名の来場者を迎え、会場は大いに賑わいました。



当社ブースにも多数の方にお立ち寄りいただき、健康モニタリング装置「アストリム フィット」を用いてヘモグロビン推定値を測定する体験をしていただきました。来場者の皆様には健康管理への関心を深めていただくとともに、地域の皆様や関係機関の方々との交流を深める貴重な機会となりました。

今後も当社は、地域の皆様とのつながりを大切にしながら、地域医療・福祉の発展と地域共生社会の実現に貢献してまいります。



防災フォーラム in 青山2026

令和8年8月23日（日）に避難訓練・防災フォーラムが実施されました。
当社におきましては姫路市立青山小学校体育館にて健康体験コーナーを設営し、参加しました。

健康体験ブース出展!!













当日は、多くの方々に当社ブースへお立ち寄りいただき、健康関連機器などをご体験いただくことで、ご自身やご家族の健康について関心を深めていただくことができました。





大分平松総合医療専門学校3年生が来訪

―― 見学する側から、伝える側へ ――

本年も、大分平松総合医療専門学校の3年生29名が、会社見学のため当社を訪れました。



大分平松総合医療専門学校の皆さん、ご来社ありがとうございました。



当日は、当社キャラクターの「りんたぬ先生」と「みんたむちゃん」で装飾した会議室で、学生の皆さんをお迎えしました。

学生の皆さんは3グループに分かれ、本社検査室や病理棟を見学。各部署の担当者による説明を通じて、検査機器の役割や検査の流れ、実際の業務への理解を深めていただきました。

今回の見学でひときわ印象的だったのは、昨年、同校の学生として当社を訪れ、今年4月に入社した社員が、生化学検査の部署で後輩たちへの業務説明を担当したことです。



検査機器や検査工程について、各部署で説明を行いました。



昨年は見学する側、今年は説明する側へ。

見学に訪れた学生から、現場の仕事を伝える先輩社員へ。同じ学校を卒業した先輩が臨床検査の現場で活躍する姿は、学生の皆さんにとって、自身の将来をより身近に思い描くきっかけになったことと思います。

今回の会社見学が、臨床検査の仕事への理解を深め、今後の学習や進路を考えるうえでの一助となれば幸いです。当社はこれからも会社見学の受け入れを通じて、臨床検査技師を目指す学生の皆さんの学びと成長を支援してまいります。

米国領事館来社

8月28日にあだちまさときクリニック院長、アメリカ在大阪・神戸米国総領事館の方々が本社に見学に来られました。

主に抗酸菌検査室を見学され、検査員の説明を熱心に聞かれていました。また、質問等され、アメリカとの違いを確認されていました。見学後は非常にご満足いただいた様子で帰路につかれました。帰りの車中からではありますが国宝姫路城もご覧いただきました。







当社も世界に羽ばたいていくには様々な言語に対応していくことも非常に大切である事を改めて感じた1日でした。



第43回西播地区研究発表会

2026年7月12日、第43回西播地区研究発表会がアクリエ姫路で開催されました。会場には、西播地区並びに兵庫県下の検査技師、140名が参加していました。弊社・検査室からも47名の検査技師が参加しました。本研究会には毎年、弊社検査室から演題を発表しており、今年は病理検査部・岡部　伶音が「ダコOmnis MMRの導入」を発表しました。



ダコOmnis MMRの導入

【はじめに】

ミスマッチ修復（MMR）タンパク質はMLH1、MSH2、PMS2、MSH6があり、このミスマッチ修復機能の判定をすることにより、薬剤の効果判定や適応判定に有用です。2025年9月にアジレントテクノロジー株式会社から大腸癌患者においてMMR IHC Panel PharmDxダコOmnis（以下 ダコ Omnis MMR）がオプジーボとヤーボイの併用療法の検査において使用と可能となりました。

【結　　語】

ダコOmnis MMRは大腸癌においてとても有用な結果が出ています。大腸癌でオプジーボとヤーボイの併用療法を行うにはMMR検査においてはダコOmnis MMRしかない事を再度周知したいと考えます。

第30回兵庫県医学検査学会

2026年8月2日、第30回兵庫県医学検査学会が兵庫県立丹波医療センターで開催されました。弊社からは微生物検査室・井川　瑛美が「臨床材料より分離されたCorynebacterium　diphtheriae　の対応」を演題発表しました。

臨床材料より分離されたCorynebacterium diphtheriae の対応



【はじめに】

菌名の同定に質量分析法が実施される機会が増加してきたことにより、これまで属名までしか同定を行っていなかった菌も詳細な菌種までわかるようになりました。近年、臨床材料よりCorynebacterium　diphtheriaeが複数回同定され、当社での結果報告とその対応をまとめたので報告しました。

【ま と め】

近年の質量分析機器の普及により、これまで同定が困難とされていたグラム陽性桿菌も菌名が同定できるようになり、今後も使用する機会が増加していくと思われます。よって、同定された菌種が検査材料や症状と矛盾がないか、どのような形態でどのような病態を引き起こすのかを確認して対応する必要があると思われます。今回のように、C.diphtheriaeと同定された場合でも、検査室からどのような状況であれば2類感染症で届け出となり、そのためにはどうすればよいのかを説明できることで、結果として迅速な対応につながると考えます。

第65回日臨技近畿支部医学検査学会/第45回日衛協近畿支部学術研究発表会

2026年9月5日･6日　奈良春日野国際フォーラム　甍～I･RA･KA～

2026年9月5日･6日の両日、奈良春日野国際フォーラム「甍 ～I･RA･KA～」において、第65回日臨技近畿支部医学検査学会および第45回日衛協近畿支部学術研究発表会が開催されました。

当社では毎年、この同時開催される学会･研究発表会に演題を発表しており、本年度は第65回日臨技近畿支部医学検査学会において中央検査室の小畑和輝が「当検査室における尿沈渣異型細胞報告と細胞診判定結果の比較」を、第45回日衛協近畿支部学術研究発表会において中央検査室の切原慶治が「生活条件の異なる複数対象における推定食塩摂取量および尿Na/K比の評価」を、また神戸西支所の竹田政紀が「開放保存条件におけるALPおよびLD試薬の実運用下での経時変化の比較検討」を発表しました。





当社の検査技師は、日常の検査業務に従事するだけでなく、学会や研究発表会において研究成果の発表を通じて知識や技術の向上に努めており、今後も積極的な研究活動を通じて、より質の高い検査サービスの提供と医学検査分野の発展に貢献してまいります。

当検査室における尿沈査異型細胞報告と細胞診判定結果の比較

中央検査室･小畑　和輝

【はじめに】



尿検査は低侵襲で反復可能な簡便なスクリーニング検査です。尿沈渣は迅速に異型細胞の検出が可能な検査であり、「尿沈渣検査法2010」においても悪性が疑われる細胞は異型細胞として報告することが推奨されています。今回我々は,尿沈渣検査が実施された尿検体を対象に、尿沈渣所見と尿細胞診結果の比較を行い、さらに尿沈渣における悪性細胞検出に有用な所見について検討したので報告しました。



【結　　果】

19症例中、尿細胞診において15症例が異型細胞（Class III以上）でした。核クロマチン所見は全症例でスコア1または2でした。尿細胞診で異型細胞（Class III以上）と判定された症例では、スコア合計は7点以上でした。一方、尿細胞診で陰性（Class II）であった4症例では、スコア合計は6点以下でした。なお、19症例中1症例において病理組織検査が追加され、高異型度尿路上皮癌と診断されました。

生活条件の異なる複数対象における推定食塩摂取量および尿Na/K比の評価

中央検査室･切原　慶治

【はじめに】

近年、食塩摂取量に加え、カリウムとのバランスを反映する尿Na/K比が注目されています。一方、これらの指標は個体内変動が大きく、単回測定による評価には限界があります。

本検討では、推定食塩摂取量（以下、食塩摂取量）および尿Na/K比（以下、Na/K比）の個体内変動を評価し、その特徴を検討しました。



【考察およびまとめ】

本検討では、Na/K比は同一個人内でも大きく変動し、単回測定による評価には限界があると考えられました。一方、複数回測定による平均化は測定値の安定化につながる可能性が示され、既報やガイドラインとも整合しました。また、食塩摂取量のCVとNa/K比のCVは必ずしも一致せず、Na/K比は食塩摂取量とは異なる側面を反映する可能性が示唆されました。さらに、複数回平均では変動の縮小を認め、複数回測定の重要性が示唆されました。

開放保存条件におけるALPおよびLD試薬の実運用下での経時変化の比較検討

神戸西支所･竹田　政紀

【はじめに】

近年、生化学自動分析装置では、試薬使用量の減少に伴い長期搭載が一般化しています。しかし、試薬の開放保存は揮発･酸化･蒸発などにより性能低下を招くことが知られています。一方、その影響の程度は試薬の反応系や安定化剤の構成に依存すると考えられます。本検討では、ALP（アルカリホスファターゼ）および LD（乳酸脱水素酵素）試薬を対象に、開放保存条件が測定値に及ぼす影響を評価し、試薬特性およびボトル容量との関連を検討しました。



【考　　察】

開放保存による影響は試薬間で異なり、ALPでは経時的な性能低下を認めた一方、LDでは影響は軽微でした。この差は、酵素反応系の安定性や緩衝系の違いに起因すると考えられます。また、ボトル容量による差は認められず、本検討条件では保存条件の影響はボトル容量よりも試薬特性に強く依存すると考えられました。

キャラクター紹介

兵庫臨床に
公式キャラクターができました！

おしえて！

りんたぬ先生



年齢

ヒミツ♡妻子あり

性格

おっとり
静かでマイペース

しゅみ

草をくわえること
草むらでお昼寝

ゆめ

健康や検査についての
知識をみんなに伝えること

しゅるい

元臨床検査技師
×
おじさんたぬき

みんなに
検査と健康の知識を
お届けするたぬ

Instagramで
健康情報を発信中！

なぜ"たぬき"なの？

青山の自然から生まれたたぬきキャラ！
「他を抜く」の縁起の良さと、
不安を安心に"化かす"思いがこめられてます

当方見聞録 vol.67 MASA

皆様、いかがお過ごしですか？猛暑日ならぬ40度越えの酷暑日が続いていた今年の夏も何とか終わりでしょうか。昨年に続き高温障害に悩まされた夏野菜も何とか収穫できましたが、とにかく雨が欲しい今日この頃です。

混沌とした現代社会の中、めまぐるしく移り行く時代を生きた証として小市民が見聞きした事象をお伝えしているのが「当方見聞録」です。毎号に引き続き、お隣、韓国情報も併せてお伝えしたいと思います。



瑠璃光院
磨き抜かれたテーブルに映し出された上下二段の緑がまぶしい(^_-)-☆



瑠璃光院を訪れた証にペンをもらった。



夜の神戸大丸
こうしてみると意外や意外、昼間見るよりおしゃれで思わずパチリ



今年は、隣保長なので一人ビールを飲みながら朝から夜9時頃まで、まばらな参拝者の相手をした。





2度目のトウモロコシを植え付ける際、初めて地這キュウリを植えてみた。マルチの代わりになるとかで、相性がいいらしい。
トウモロコシの足元、小さなキュウリが何本か見え隠れしているのがわかるだろうか？



保田守神社
田んぼの真ん中にぽつんとたたずむ小さなほこらだが、毎年7月には、神主を呼んで神事が執り行われる。



神戸で暮らす娘が「庭が狭くて置けない」とかで送り付けてきたプール。
孫が遊んでる間、エアーと水道は出しっぱなし。誰が維持費払うんや(ーー〆)







加古川の中華料理屋「天竺」の敷地内にあった小さなお地蔵さん。
そこから話は広がり教信寺を訪問





平安時代に活躍した教信上人の庵の跡に建てられた寺院。大きな街道があった加古川で念仏を唱えながら道行く人の荷物運びなども手伝ったとか。現高砂市阿弥陀町まで広がる駅ヶ池も教信が地元の人と掘ったものと伝わっています。死期を悟った教信は遺骸は庵の側に捨て鳥獣に施すよう言い残してこの世を去ります。不思議に思った勝如が弟子を加古川に走らせると、そこには頭部だけがきれいに残った教信の遺骨がありました。これが現在、教信寺に伝わる教信頭部像だといわれています。

今回の韓国の目的は海雲台(ヘウンデ)のミポ地区にある尾浦屋だ。
海鮮料理中心でカンジャンケジャンもたっぷりトッピングされている見た目も豪華なコース料理一人前4万ウォンと少し高めだが満足度マックスだった。
11時の開店前から客が並んでた。



尾浦屋、又はミポジプで検索すると出てくる





海鮮料理
高級食材
満載
これで二人前



海雲台の駅の近くに立ってる
日焼けで真っ黒だ

この日は迷走台風の影響か風が強く道路支柱をつかんで頑張るおばさんを見かけた

チャガルチにほど近い屋台通りでは33番が日本人に人気だ。
一品のボリュームが多いので一品ずつの注文をおすすめする







編集後記

それにしても暑い！　この気候変動はこれからも続くのだろうなぁ～。テレビのニュースでは線状降水帯の発生で洪水被害を毎日のように報道しているが、我が在所には雨が降らない、カラカラ状態で草も枯れ始めた。井戸も枯れたのか水が出ない。ただ、近くの用水路には水が流れているので朝夕の水やりは困らないが、この暑さの中では苦行に等しい。3月13日に日課の散歩中、右ひざに激痛が走りびっこを引き出して半年が経つ、膝の水を抜きヒアルロン酸を注射しているが回復の兆しがない。なんとしたものか！　それでも足を引きずりながら韓国取材には行くのだから人間って勝手なものだ(^_-)-☆　Legacy編集長MASA

ちょっといい旅『島根・鳥取』

庶務課：八瀬

出雲大社



10月の旧暦は一般的には「神無月」ですが、出雲は全国の神々が集まる月のため「神有月」と呼ばれています。
稲佐の浜の砂を出雲大社にある素鷲社（そがのやしろ）に置き供え、従来からある御砂をいただいて帰りお守りとしたり、土地や田畑に撒いたりしてご加護をいただきます。
いつもそのことをすっかり忘れて出雲大社へお参りしていましたが、ついに今年のゴールデンウィークは稲佐の浜に寄ってから出雲大社へお参りすることに成功しました!







十割そば 砂屋



出雲といえば出雲そば!ここは出雲大社で唯一十割そばが味わえるお店です。
開店前から行列していて長い時は約2時間待ちになる程の人気ですが、並ぶ価値のある味と満足感があります。
十割そばのためしっかりした香りとコシを楽しめるのはもちろん、サイドメニューの板わかめご飯が普段食べるわかめご飯より塩味が効いていておすすめです。







出雲そば

白兎（はくと）神社

神話「因幡の白兎」に登場する白兎神が祀られている神社です。傷病·病気平癒、縁結び、海上安全などの神徳があります。境内や参道にはかわいいうさぎの石像がたくさんあります。
結び石という石があり、鳥居の上へ投げて乗ればいいことがあるとされていますが投げずにうさぎの石像へ願いを込めて奉納するもよし、縁起物として持ち帰る方もいるそうです。
鳥居の上に乗せようとチャレンジしているご家族で乗った方がいたので「すごい!」と思わず拍手してしまいました。











稲佐の浜



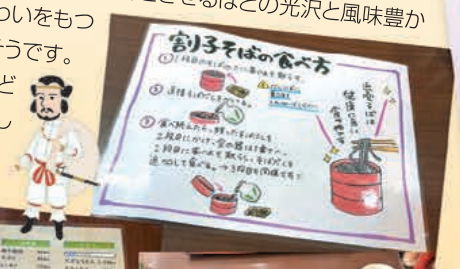
出雲大社から車で数分のところにある海岸です。
大国主大神と建御雷之男神が国護りの交渉をしたという屏風岩があります。
旧暦10月10日に全国の八百万の神をお迎えする浜でもあります。
日本海のため波は荒々しく、屏風岩に祀られた鳥居とあいまって自然のエネルギーを感じることが出来る場所です。



たばら食堂



国道9号線沿いにある趣のある佇まいの食堂です。山菜·山芋·うずらの乗った三色割子そばのオロチそばが一番人気です。
オロチそばの由来は丹精こめた手打ちそばの食感が八岐のオロチを彷彿とさせるほどの光沢と風味豊かでコシのある深い味わいをもつことから命名されたそうです。
他にも定番の定食などもあり地元の人に親しまれている食堂です。





すなば珈琲



「スタバはないけどスナバ（砂場）はある」で一時話題になった鳥取県。
「スタバ」ならぬ「すなば珈琲」があり、鳥取県内で12店舗あります。ちなみに2026年現在鳥取県内にスタバは6店舗。鳥取の砂を使って50分じっくり焙煎された珈琲はすっきりした味わいで暑い夏に飲む水出しアイスコーヒーは格別です!
珈琲だけではなく珈琲羊羹やかりんとうなど喫茶店ならではの商品も多く取り揃えてあり、お土産にもおすすめです。

